

検討会 ワークショップ

地域と行政が協働でプランを検討するため、地域の代表者や有識者、公募委員の12人で構成する検討会を平成21年に設置。5回の会議を開催して議論を重ねてきました。このほか、約30人が参加してワークショップを3回開催。メンバーは、1回目に実際に旧道を歩いたうえで意見交換をしています。今後も検討会が中心となって議論を進めていきます。



見学会の様子



アイデア

基本方針に基づいてどのような取り組みが考えられるか、さまざまなアイデアが検討会で提案されています。ここでは、そのいくつかを紹介します。

●前坂の擁壁の活用

擁壁があるこの場所は、旧道の入口となる大切な場所です。急こう配の難所で、かつて「前坂」と呼ばれていました。前坂の由来や清田の歴史を伝えるプレートを設置するなど、旧道の歴史を伝えるゾーンとしての活用が考えられます。



▲前坂の擁壁

●坂下の広場の活用

清田交通差点付近の坂下には、歩道・緑地空間が広がっています。ベンチや花壇を設置したり車いすや乳母車でも安全に通行できるようにバリアフリー化するなど、誰もが憩い安らげるゾーンとしての活用が考えられます。



▲坂下の緑地空間

●桜並木の活用

この場所は、桜の木が二列植栽されているほか広い遊歩道スペースもあり、花が咲く時期には美しい景観を楽しむことができます。桜を補植するほか、路面を整備するなど、楽しんで散歩できるゾーンとしての活用が考えられます。



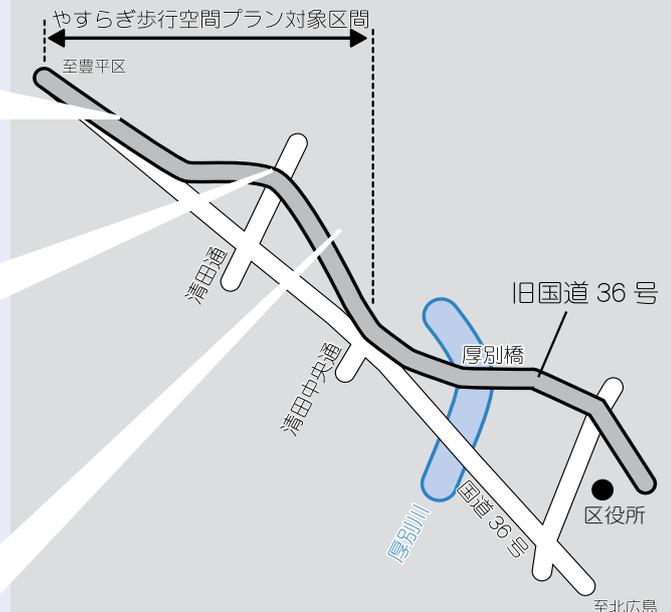
▲歩道から眺めた桜並木

ニュースレターを発行しています

検討会で話し合われた概要をお知らせしています。

配布窓口

- ・区役所
地域振興課（2階）
総務企画課広聴係（1階33番窓口）
- ・各まちづくりセンター
- ・区民センター
- ・里塚・美しが丘地区センター



意見募集

ご意見のある方は4月30日(金)までに下記へファクスでお寄せください。

やすらぎ歩行空間プラン検討会事務局
地域振興課まちづくり調整担当
☎ 889-2400(内線 253) FAX 889-2701